

## 懐かしの洋画ポスター

佐々木さんのコレクション展示

昔の名作を偲（しの）ぶ洋画ポスター展―豊橋ハートセンターギャラリーで



入手するなど現在、約2万枚を所蔵している。

この中から1950年代、60年代を中心にした名作ポスターなど18点を紹介している。

オードリー・ヘップバーン主演の「シャレード」「昼下がりの情事」や、ジョン・ウエインの「アラスカ魂」、ポール・ニューマン「明日に向かって撃て」、ハンフリー・ボガード「カサブランカ」、ウイリアム・ホールデン「慕情」などが。

また、記録映画のポスターでは「地球は青かった」「ローマオリオンピック」「東京オリオンピック」なども。どれを見ても、当時の社会や出来事などが思い出され郷愁を誘う。オールドファンたちは感慨深げに、若い人たちは楽しそうに見入っていた。（星野のりこ）

昔の洋画ファンでポスターコレクターである佐々木順一郎さんの「懐かしの洋画ポスター展」が、豊橋ハートセンターギャラリーで開かれている。31日まで。佐々木さんは、学生時代に良く観た洋画名作に思い出が深く、30年以上にもわたり当時の宣伝ポスターをコレクションしている。映画館の廃館時にもらったり、古本屋などから